

第6回 上板橋駅北口周辺地区まちづくり協議会 議事要旨

開催日時 : 令和7年3月5日(水) 19:00~20:40
会 場 : 教育科学館2階研修室
参 加 者 : 委員 11名
事 務 局 : 板橋区まちづくり推進室鉄道立体化推進課 5名
板橋区まちづくり推進室地区整備課 1名
事務局補助 : 株式会社日本インシーク 3名
傍 聴 者 : 1名

1. 開会

2. 会長あいさつ

〔会長〕

本日は、お忙しい中、またお足元の悪い中、お集まりいただき感謝申し上げます。

1月20日に行われた第5回まちづくり協議会では、基本構想について全体のワークショップを行った。今回の協議会では前回の検討事項を中心に基本構想を協議会として取りまとめていきたいと思う。

また後ほど、上板橋南口まちづくりの状況について区から情報提供がある。上板橋南口まちづくりビジョン(案)について、パブリックコメントで実施していると聞いている。限られた時間ではあるが、皆様の忌憚のないご意見をいただき、今回の協議会が有意義になるよう皆様のご理解とご協力を得て、終了していきたいと思う。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

3. 上板橋駅南口まちづくりの状況について

<板橋区地区整備課より上板橋駅南口まちづくりの状況について紹介>

【質疑応答】

〔委 員〕

- ・上板南口まちづくりビジョン(案)の9頁「第4章 緑とモビリティのネットワーク形成をめざして」について、筑波大跡地に「グリーンループ 広域の緑とモビリティのネットワーク」と記載があるが、ここが道路になるのか。それとも跡地に10頁の図4-4のようなものができるのか。

〔事務局(地区整備課)〕

- ・グリーンループは、10頁下にある図4-3のとおり、上板橋の地区から東武東上線を通り、石神井川にかけて八の字を描いて示している。「新たな公園都市」というコンセプトのもと、上板橋の南口をプロトタイプとして区全域に広げていきたいと考えている。9頁の筑波大跡地にグリーンループとあるが、そこをグリーンループにするということではなく、緑の丸の点線が10頁に示す8の字の上板橋の部分になる。このような考え方を区で提案している状況であり、具体的に実現で

きるかどうかは地域の方々とお話ししながら考えていきたい。

〔委員〕

・線路沿いの道路のことを示しているのか。

〔事務局（地区整備課）〕

・そうである。将来の鉄道立体化を見据えて考えている。

〔事務局（鉄道立体化推進課）〕

・ときわ台～上板橋駅区間については、将来、東武東上線が立体化することは決定事項ではなく、これから検討を進めていくものである。一方で、大山駅は連続立体交差事業で高架化されることは都市計画決定し、事業が進められている。大山駅は高架化すると、高架下の空間が出来るため、そのようなところに10頁の右下にある図4-4のような、緑化をしたり、人のために使えるような空間をあくまでイメージ図として描いている。このような空間を連続的に確保することで、イメージとしてグリーンループという緑のネットワークを作っていくのが、板橋区としては新たな公園都市に繋がる。

上板橋は準急が止まり、若い世代をはじめ、人が多くなってきている。元々住まわれている方、新しく来る方、色々な方々がこれから住む。その方々と一緒に色々なことをしていく。単なる道路空間としてタクシーやバスの乗り場があるのではなく、緑というキーワードをもとに、一緒に何かをしていく。

例えば、12頁の図6-6「そだててつくろうかみいたねプロジェクト」では、植木鉢に種をまいて緑を育てる取組をしている。地域の方に上板橋南口に愛着を持ってもらうためのプロジェクトである。

図6-5「現場見学会によるプロセスの共有（エノキ移植&樹木医レクチャーイベント）」についても、民地の樹木を駅前広場の中に移植するのは、なかなか例がないプロジェクトである。

このような共同作業が、地域の皆様に愛着を持っていただけるプロジェクトに繋がるように地区整備課で進めていると聞いている。

事業の経緯では、上板橋南口は昭和50年代からまちづくりの機運が高まり、平成元年にはまちづくり協議会から区へ提言があったと記載されている。非常に歴史のある南口である。

北口は、これから協議会でマスタープランを作っていくところで、まちづくりの機運はまだ高まっていないが、北口も南口を追いつけるように頑張りながら、まずは本日の議題であるまちづくりマスタープランの基本構想（案）を作っていくことが重要になる。

4. 議事

議題

- (1) 今回の内容と今後のスケジュールについて
- (2) 第5回協議会の振り返り
- (3) ワークショップ：(仮称) まちづくりマスタープラン[基本構想]の検討
- (4) まちづくり協議会だより[第3号]の発行に向けて
- (5) アンケート調査[第2回]の実施に向けて
- (6) 地域懇談会について
- (7) その他

- (1) 今回の内容と今後のスケジュールについて
- (2) 第5回協議会の振り返り
- (3) ワークショップ：(仮称) まちづくりマスタープラン[基本構想]の検討
 - ＜(株)日本インシークより資料1、資料2、別紙について説明＞
 - ＜全体ワークショップを実施＞

【検討1】まちの将来像（キャッチフレーズ）

〔ワークショップの結果〕

- ・「いつまでも住み続けたい」を「いつまでも暮らし続けたい」に変更する。
- ・まちの将来像（キャッチフレーズ）や、短いキーワードの設定については、アンケート結果等を踏まえつつ、来年度検討を行う。

〔主な意見〕

- ・上板橋北口らしいインパクトのある言葉がほしい。
- ・優しい、温かみのある言葉を使いたい。
- ・キャッチフレーズ以外のインパクトのある短いキーワードをマスタープランに入れることも検討したい。
- ・「変わるぞ上板！」を短いキーワードとして入れる場合は、すぐにまちが変化すると誤解が生まれないように解説を入れた方がよい。
- ・上板橋らしさは、「みどり」や「上板橋村からの歴史がある」ことだと思う。

【検討2】まちの将来像（テーマ）

〔ワークショップの結果〕

- ・まちの将来像（テーマ）について、資料2のとおりとする。

〔主な意見〕

- ・（修正意見なし）

【検討3】まちづくりの目標

〔ワークショップの結果〕

- ・まちづくりの目標について、資料2のとおりとする。

〔主な意見〕

- ・（修正意見なし）

【検討4】まちづくりの課題

〔ワークショップの結果〕

- ・資料2の課題2（3）「○ 駅周辺における路上禁煙やゴミのポイ捨て防止に関するルールの周知」を「○ 駅周辺における路上禁煙やゴミ・たばこのポイ捨て防止に関するルールの周知」に変更する。

〔主な意見〕

- ・資料2の課題2（3）「○ 駅周辺における路上禁煙やゴミのポイ捨て防止に関するルールの周知」について、たばこのポイ捨て防止も追記したい。

【検討5】まちづくりの方針と提言

〔ワークショップの結果〕

- ・資料2の方針2「○ 住民等へのルール・マナーの周知・啓発」の説明文について、「…ゴミ出しや騒音」の後ろに「等」を追記する。
- ・資料2の方針2「○明るい環境づくりの推進」の説明文について、「駅周辺における」を削除する。
- ・資料2の方針2「○明るい環境づくりの推進」の説明文について、「ゴミのポイ捨て防止」を「ゴミ・たばこのポイ捨て防止」に変更する。
- ・ルール・マナーに関する細かな表現は、来年度検討を行う。

〔主な意見〕

- ・資料2の方針2「○ 住民等へのルール・マナーの周知・啓発」の説明文について、「…ゴミ出しや騒音」の後ろに「等」を追記し、内容の幅を持たせるようにしたい。
- ・資料2の方針2「○明るい環境づくりの推進」の説明文について、「駅周辺における…」とあるが、場所が特定されてしまうので、表現を修正したい。
- ・資料2の方針2に、キーワードとして「快適」を入れたい。
- ・ルール・マナーは、当たり前のことが守れていない背景があるため、それを示すようにしたい。
- ・高齢者に関する内容も入れた方がよい。

〔株〕日本インシークより総括〕

今回のワークショップの結果を踏まえて構想の体系（案）を協議会だよりに掲載して、アンケート調査を行う。

（４）まちづくり協議会だより〔第３号〕の発行に向けて

（５）アンケート調査〔第２回〕の実施にむけて

＜事務局より資料３、資料４について説明＞

【質疑応答】

〔委 員〕

・アンケートの自由記入欄のスペースが狭い。

〔事務局〕

・紙はスペースの都合上狭くなっているが、WEBで回答する場合は文字数の制限はない。前回実施したアンケートでも回答者の９割以上がWEBで回答していた。

〔委 員〕

・どの資料を配布するのか。

〔事務局〕

・全戸配布するのは、資料３のまちづくり協議会だよりのみである。アンケート用紙の設置場所には、資料３と資料４を設置する。

（６）地域懇談会について

＜事務局より資料５について説明＞

【質疑応答】

〔委 員〕

・「広報いたばし」で周知はしないのか。

〔事務局〕

・地域の皆様にまちづくり協議会だよりを全戸配布するため、「広報いたばし」では周知しない。地域外の方には、SNSで周知する。

〔委 員〕

・地域外の方も参加できるのか。

〔事務局〕

・参加できる。

〔委 員〕

・大山駅で実施した際は、地域外で参加した方もいたのか。

〔事務局〕

・そこまでの詳細は把握していない。一定程度、興味を持たれる方はいると思う。

５．区からの報告事項（跡地活用に関する説明会について）

＜事務局より跡地活用に関する説明会について紹介＞

６．閉会